

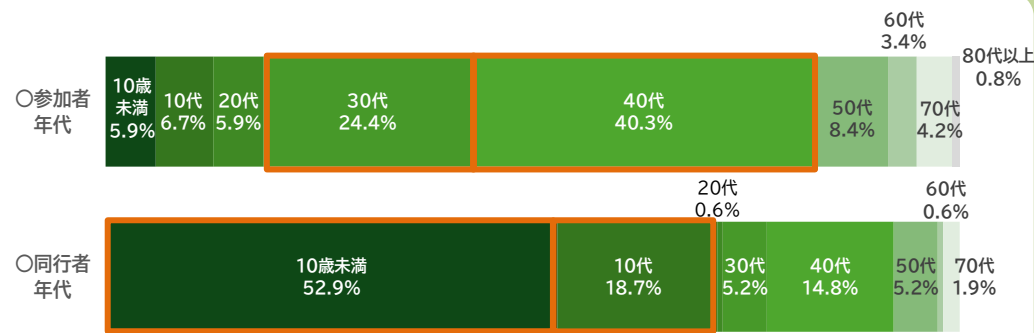
「チャレラボ」参加者アンケート結果概要

調査方法 来場者による、直接記入により実施
回答数 119

参加者の年代

- 回答者の年齢層は、40代、30代が多い
- 同行者の年齢層は10代以下が半数以上を占めている

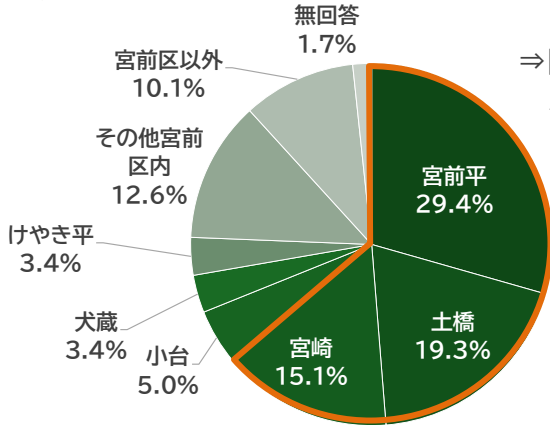
⇒親子連れの参加が多かったことがうかがえます。



参加者の居住地

■回答者の居住地は、「宮前平」「土橋」「宮崎」が多い

⇒区役所に比較的近い場所にお住まいの方の参加が多かったことがうかがえます。



現区役所等施設・用地の活用コンセプトについて

■希望するコンセプトとして1～3番目に挙げた割合を見ると、「子ども・若者、子育て世代が使える場所」、「運動・スポーツができる場所」が多い

⇒今回の主な参加者(30代・40代)は、日常使いができる場所をコンセプトとして求めていると考えられます。

コンセプト	1番目	2番目	3番目	4番目	5番目	6番目	無回答
子ども・若者、子育て世代が使える場所	34.5%	18.5%	10.9%	7.6%	8.4%	6.7%	13.4%
文化活動等ができる場所	10.1%	11.8%	14.3%	11.8%	19.3%	17.6%	15.1%
運動・スポーツができる場所	18.5%	17.6%	18.5%	16.0%	9.2%	5.9%	14.3%
広場・自然がある場所	13.4%	19.3%	13.4%	13.4%	13.4%	11.8%	15.1%
新しい体験や活動等にチャレンジできる場所	3.4%	15.1%	16.8%	25.2%	11.8%	12.6%	15.1%
災害時にも使える場所	10.1%	5.0%	10.9%	10.9%	17.6%	30.3%	15.1%

満遍なく回答



中間報告、「チャレラボ」および「ミライトーク」の詳しい内容は、右の市ホームページからご確認ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000140348.html>

宮前区役所等 活用検討 検索



宮前区のミライづくりプロジェクト

詳細は区ホームページをご覧ください

<https://www.city.kawasaki.jp/miyamae/page/0000107004.html>



宮前区 ミライづくり 検索

お問合せ

土・日・祝を除く
8:30~12:00、13:00~17:15

川崎市 総務企画局 公共施設総合調整室
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL: 044-200-0755 FAX: 044-200-3627
Eメールアドレス: 17koukyo@city.kawasaki.jp

宮前区のミライづくりプロジェクト

みんなで考える

現 宮前区役所等施設・用地の活用 ニュースレター vol.6



令和8(2026)年4月発行 | 川崎市

宮前区役所・市民館・図書館移転後の現区役所等施設・用地の活用について、皆さまと一緒に考えるニュースレターです

宮前チャレンジLabとミライトークを開催しました

現区役所等施設・用地の活用検討に関する新たな取組として、

- ①実践的な取組『宮前チャレンジLab 2026(以下、「チャレラボ」といいます。)」
- ②意見交換会『宮前チャレンジLab 2026 ミライトーク(以下、「ミライトーク」といいます。)」

を開催しました。

詳しくは次のページへ▶

「活用検討に関する新たな取組」とは？

将来のこの場所に本当に求められているものについて検討を深めるため、①これまでいただいた市民アイデア等を踏まえて整理した活用コンセプトに基づく取組を現地で実際に試してみる「実践的な取組」と、②市民参加による「意見交換会」を「活用検討に関する新たな取組」として実施することを、令和6(2024)年11月の「現宮前区役所等施設・用地の活用検討に関する中間報告」(以下、「中間報告」といいます。)でお示しました。中間報告の詳細は、裏面の二次元コードから市ホームページをご確認ください。



宮前チャレンジ Lab チャレンジラボ 2026

令和8(2026)年1月16日から18日にかけて、市民館大ホールや区役所市民広場において、実践的な取組「チャレラボ」を開催しました。期間を通じて延べ270名(アンケート回収数より)を超える皆さまにご参加いただきました。

チャレンジ 1

宮前市民館大ホールで
eスポーツをやろう!

「ぷよぷよ™テトリス®2」を用いたeスポーツ体験会を開催しました。実際の対決場面では技と技のぶつかり合いで、会場は大いに盛り上がりました。



チャレンジ 2

宮前区役所市民広場で
アーバンスポーツをやろう!

区役所市民広場では、パークールやストリートサッカー(PANNA)の体験会を開催しました。体験会では多くの子ども・若者が参加し、会場は盛り上がりました。また、キッチンカーや休憩スペースは憩いの場として利用されていました。



パークール



ストリートサッカー

チャレンジ 3

マイクラフトで
活用アイデアを作成し投稿しよう!

マイクラフトを用いた活用アイデアを展示し、シール投票を行いました。1人2票まで投票可とし、投票数の合計は630票でした。



『宮前ぐりんぐりん〜ん』



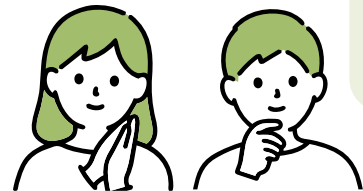
『川崎最長! 滑り台のあるおしゃれな交流空間』

参加者のご意見

来場者のうち、119名の方にアンケートへご協力いただきました。

子どもが多い地域なので、子どもでも遊べる場所がもっと増えるとうれしい。

このようなイベントが開催される場所があると、地域の活性化につながると思う。



スポーツ広場、カフェや食事のできる場所、静かな場所、ダンスができる場所があるとうれしい。

☆このほか、アンケートの結果は裏面をご覧ください

ミライトーク



令和8(2026)年2月11日、宮前区役所2階ロビーにおいて、現区役所等施設・用地の移転後の活用 などについて、市民の皆さまに意見交換をしていただく「ミライトーク」を開催しました。当日は子ども2名を含む18名の方にご参加いただきました。

意見交換した内容

- ① チャレラボの取組について
- ② 現区役所等施設・用地の活用について



意見交換された主な内容

「パークール」が気になった。現地の階段などを使ったパフォーマンスも見てみたい。

現在は、広場と駐車場に高低差があったり、屋内屋外など各機能がバラバラで、連続的に使えていない。今後は、非日常的な活用に限らず、日常的にどう使うことができるかを考えてほしい。

自分は高校生だが、友人とこの滑り台で遊びたいと感じた。公園に遊具が減ってきている中で遊ぶ場所があるのは良い。



アンケート結果

■ミライトークに参加したきっかけは?

(理由の1番目としたもの) 施設・用地の将来に興味がある	75.0%
(理由の2番目としたもの) 意見交換に興味がある	37.5%

■来年度希望する取組は?

- 市民が主体的に意見交換できる場
- 小さい子が参加できるもの
- グルメ市の開催

■参加した感想

- 今回の話し合いで出されたアイデアなどを活かしてほしい。
- 子どもの遊び場・運動場など対象が限られており、高齢化への対応などもあったほうがよいと感じた。
- 話し合いの時間がもっとあるとよかった。

令和8年度の取組について

令和7年度の取組を踏まえ、令和8年度も「チャレラボ」や「ミライトーク」を行います。

開催時期や内容は市ホームページ等でお知らせします。

皆さまのご参加をお待ちしております

